

令和7年3月10日

発行所
新潟県看護連盟

新潟市中央区川岸町2-11
新潟県看護研修センター内
TEL 025-266-2360
FAX 025-266-2322

E-mail: yuki@niigata-kangorenmei.jp

編集責任者 佐藤和泉

印刷所 (有)フジプリント
TEL 025(244)0638
FAX 025(245)6587

躍動する新潟県看護連盟

ゆきつばき



第68号



阿賀野市「冬の使者・瓢湖の白鳥」

みてわ!

白鳥が大きく羽を広げ
飛び立つ姿は
力強く美しいです



石田まさひろ

PR movie 参議院議員

— いつも現場目線、看護の未来へ。—



 #01 「看護の課題 2025」 	 #02 「確保対策」 
 #03 「生涯を通じた学び」 	 #04 「看護職員の 賃金アップ政策」 



◆ 挨拶 ◆



新潟県看護連盟会長
佐藤 和泉

会員の皆様には、日頃から連盟の活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、少子高齢多死社会といわれるいま、看護を取り巻く環境も大きく変化し、生産年齢人口の減少は看護・介護職員確保を困難にしています。そこに看護学校入学者の定員割れの現状も追い打ちをかけます。看護教育の充実もさることながら、「なりたい」と思える魅力的な職業であることも必要で、中高校生のなりたい職業ランキングの上位に「看護師」が入っているのはうれしいことですが、まずは看護を実感できる労働環境づくりが喫緊の課題で、

質の高い看護の提供には不可欠なことです。

石田まさひろ参議院議員は、昨年2ラウンドの施設訪問を終え、これから数年間の看護にとっての重要なテーマは「量を守り、質を追求する7つのポイント」と示しました。

これまでの価値観を大きく転換し、看護の在り方を深く見つめ直す時と。

広報誌アンフィニNo551号に友納議員との対談が詳しく掲載されております。

看護の抱える課題の解決 それにはまず私たちの声を看護職代表の国会議員に届けることです。多くの仲間とともに大きな力となって議員の活動を支えることが大切です。

今年は参議院選挙の年です。看護連盟は看護協会とともに看護政策実現に向けて協力して活動を推進してまいります。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟会長
高原 静子

新しい年が始まりました。

皆様に心より新春のお慶びを申し上げます。

看護職を取り巻く環境は日々変化し、厳しい状況が続いております。人々のいのちとくらしを守るために活動する看護職、そして、多くの制約の中、地域社会で医療チームの一員として力を尽くしておられる看護職の皆様、深く敬意を表します。

医療・介護の現場では、技術の進化とともに患者様のニーズも多様化しており、それに応えるためには看護師一人ひとりの専門性とチームワークが不可欠です。看護職の地位向上だけでなく、より良い医療環境の実現です。現場で働く看護職の声をしっかり政治や社会に届け、必要な制度改革支援を進めていきましょう。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新潟県看護協会会長
池田 良美

看護連盟の活動とともに看護協会へのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。今年は巳年ですね。「へび」には新たなスタートや再生の象徴という意味があり、新たなプロジェクトや目標に向けて始動するのに適した年とされています。会長に就任してから特に「看護の職能団体の存在意義」という命題について、自問自答しています。空気は存在意義を主張することはありません。しかし、環境汚染等で人体に影響が出て初めて、きれいな空気の大切さに気付きます。そのようにならないためにも看護職能団体が看護職、地域住民、そして社会に対して、よりよいムーブメントを起こしていけますように、連盟と協会が協働した活動を積極的に行っていきたいと考えています。

◆ 挨拶 ◆



参議院議員 石田 まさひろ

新潟県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。新潟県内の各地を訪問させていただき、多くの皆様からお話を伺いました。刻々と変化する現場課題を伺う中、人口減少時代に突入した今、「量を守り、質を追求する」ための看護政策の必要性を強く感じました。地域の医療を守り抜き、時代に即した看護政策実現のため更なる邁進を決意し、心を新たにしています。

国会においては予算委員会委員と厚生労働委員会委員、国会対策委員会副委員長を拝命しました。医療・介護への更なる支援を得られるよう、令和7年度予算の成立や厚生労働政策の実現に向け、尽力して参ります。

引き続き、国政の場で活動するため、皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。



加藤財務大臣に医療介護福祉を守る緊急申し入れ

衆議院議員 あべ 俊子

いつも大変お世話になっています。第二次石破内閣においても文部科学大臣として日々、文科行政に取り組ませていただいています。昨年の臨時国会では、特に教師を取り巻く環境整備が重要な議題となり、加藤財務大臣と折衝を重ね、教職調整額の引き上げと教職員定数の改善について約50年ぶりに合意することができました。衆議院の文部科学委員会と参議院の文教科学委員会では計124の質問の通告があり、他の議員やご関係団体との面談も多く、お陰さまで忙しい日々を送らせていただいています。

1月に始まった第217回通常国会においても、教師が働く環境の改善と、これからの教育のあり方に関する議論が行われます。

看護職の文部科学大臣として、「誰も取り残さない」教育を目指して、医療的ケア児対応や不登校の課題などに対しても現場に足を運び、声を聴いて文部科学行政に反映して参ります。これからもご指導よろしくお願い申し上げます。



文部科学大臣

参議院議員 友納 理緒

皆さま、こんにちは！内閣府大臣政務官となり約5か月が経過しました。弁護士は司法、国会議員は立法、政務官は行政に携わるお仕事です。看護職の働く環境を整え、安心して働いていただくために、あらゆる立場でかわることができることは大変嬉しいことです。法律や法律に基づく制度が皆さまのもとに行き渡るように、適切にPDCAサイクルを回しながら取り組んでまいります。

看護職の処遇改善、人材確保、働く環境整備、ハラスメント、業務効率化などの看護・医療に関する諸問題には、引き続き、石田まさひろ先生と力を合わせて取り組みます。

看護の現場の声を国政に！初心を忘れず目の前の課題に1つ1つ丁寧に向き合います。引き続きご支援をよろしくお願い致します。



内閣府大臣政務官

祝 令和6年 秋の叙勲 瑞宝双光章

受章おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

高橋 恒子 様 (元 県立新発田病院看護部長)

看護連盟役員・支部長等の活動報告

新潟県看護対策議員連盟に「看護職の処遇改善に関する要望書」を提出

看護対策議員連盟は、『新潟県における看護対策の推進を図り、県民の保健医療福祉の推進の進展に寄与、必要な事業を行うため』に組織され、令和6年度は創立30周年、30名の県議が加入しています。

10月3日、新潟県看護協会とともに発会式・通常総会において医療・福祉の現状と課題等について説明、令和7年度新潟県の予算編成等に関する要望書を提出しました。

要望事項

1. 地域ケアの推進：訪問看護提供体制の強化
2. 看護職の資質向上の推進と支援
3. 看護職の労働環境改善と処遇改善に向けた支援



新潟市議会政策研究会に「看護職の処遇改善に関する要望書」を提出

11月29日、新潟県看護協会とともに、医療・福祉の現状と課題等について説明、新潟市政運営に関する要望書を提出しました。



要望事項

1. 地域ケアの推進について
訪問看護の人材の確保・定着、安定した質の高い訪問看護サービスを提供するため、規模や機能を拡大する方策や、サテライトの設置など課題解消に向けた取り組みを要望
2. 看護職の就労環境づくりの支援強化を要望
 - ① 看護DXを踏まえた機能強化のための財源確保と相談支援体制の強化
 - ② 全ての看護職員のキャリアアップに伴う処遇改善の支援

2024年度 都道府県別会議

期日：令和6年11月15日（金） 場所：看護研修センター 主催：日本看護連盟

参加者：本部2名（近藤幹事長、柳谷常任幹事）／新潟県30名（役員、支部長、青年部委員長、選挙対策委員）

目的 看護連盟と看護協会が連携し、看護連盟の政治力・政策力の強化に向けて、課題解決を図る。

検討事項

- 1) 「石田まさひろを応援する会」の新潟県の現状と課題を明確にする
連携を強化しながら7つの対策を立て活動していくことを確認した
1 連盟会員の入会促進、2 応援する会活動の拡大、3 関係者の連携強化、4 看護管理者への働きかけ、5 石田議員の活動を伝え広める、6 研修会への参加促進、7 政治活動と選挙活動、知識の啓蒙
- 2) 「石田まさひろを応援する会」入会者への継続的働きかけの課題と今後の対策を検討する
動画やSNSなどQRコードでアクセスしやすいよう伝え広める
広報誌を有効に利用する コンプライアンスを学ぶ

——— 一致団結して取り組んでいくと決意しました ———



ポリナビワークショップin新潟 2024

令和6年9月28日(土)
新潟県看護研修センター

今年度のポリナビワークショップは、石田まさひろ参議院議員の政策秘書である五反分正彦先生をお招きしました。講演は【リアルスコープ石田まさひろ】と題して、石田議員の国会での活躍や普段の様子など、いつも近くで働いている五反分先生だからこそ分かる内容を教えていただきました。基礎研修は青年部メンバーが担当し、看護連盟の役割についてお話ししました。ワークショップは【みんなで考えよう夢のある未来の職場】と題して、「こんな職場があったらいいな」という現実離れた思いを、楽しみながら話し合いました。結果は意見書としてまとめ、五反分先生へお渡ししました。石田議員へ届けてくださいました。アンケート結果より「楽しかった」という感想が多くあり、企画の成功を実感しました。

「そんな職場あるわけないじゃん」を現実にするためには、今日の前にある実現可能な課題を解決し、それをコツコツ積み上げていくことが不可欠です。新潟県看護連盟ホームページに「現場の声」というアンケート入口があります。困っていること、変えて欲しいこと、皆さんの声を届けてください。

基礎研修



講演



ワークショップ



上越支部研修参加



上越支部・長岡支部の研修に参加し、連盟活動、青年部活動についてお話ししてきました。支部を越えた活動にも力を入れていきます！

看護学校訪問

2021年度に訪問を開始してから、徐々に訪問数を増やしてきました。今年度は7校に訪問する計画です。学生さん達に、看護協会と看護連盟について説明しています。また、看護専門職の仲間となること、看護の未来と一緒に考えていきたいことも伝えています。



2024年度 青年部 活動報告

今年度のベストショット



青年部のこれから

若い世代に看護連盟の活動を伝えるために、全国の青年部ミーティングでは「Canva」や「CapCut」の使用方を共有しています。実はこのページも「Canva」というデザインテンプレートアプリで作成しています。皆さんが読みやすい記事になっているでしょうか？ 今後は動画作成などにも挑戦していきます！ 興味のある方は是非来年度の各研修会にご参加ください。楽しく看護の未来を考えていきましょう！

全国青年部代表者 ミーティング

6月12日(土)、参議院議員会館を会場に開催。新潟県からは青木委員長が参加してきました。全国で活躍する仲間とグループワークを行い、石田議員に政策提言してきました。全国で展開する青年部活動の繋がりを実感する一日となりました。



新潟県看護連盟 青年部

新潟県内で働く看護師7名で構成。
若い世代に看護連盟の役割を伝える活動を展開しています。
青年部ではInstagramを開設し活動をアップしています。
フォローをお願いします！！ ⇒⇒⇒⇒⇒



研修会の報告

新入会者研修

■日時：令和6年8月31日（土）
■会場：看護研修センター ■参加者：95名

新潟リハビリテーション大学准教授 大矢薫氏をお招きし「折れない心の持ち方」の講演をいただきました。



見附市立病院 小林 志保

これまで私は、看護連盟がどのような活動を行っているのか、看護協会との違いもわからずにいました。看護連盟の役割や活動を知ることで、看護の現場と政治のつながりを身近に感じることができました。日々看護の現場で働く私たちの声や、現場の問題を仕方がないと諦めて終わらせるのではなく、看護職の代表議員に届けていくことが必要であると学びました。処遇改善、働きやすい職場環境の整備など政策実現に向けて、一人一人が問題意識を持って看護の未来を考えて行動して行かなければならないと思いました。

今後は、連盟の一員として連盟活動に興味を持ち、選挙や研修参加に取り組んで行きたいと思います。

桑名病院 橋間 一総要

折れない心を手に入れるための特徴を知り、実際の自分の経験をもとに“認知の歪み”と上手く付き合う方法をワークシートを用いた実践形式で学びました。私が所属する病棟では高次脳機能障害によって日常のコミュニケーションや、今まで当たり前に行っていたことが困難になってしまう方がいます。研修で学んだ特徴の中に、「24の強み」がありました。自分の長所を見つけるきっかけとなり、更に相手の強みを見出すヒントになると感じました。日々葛藤を繰り返す中で、折れない心を持ち、相手の表情や訴えの裏にある本当の思いに気づくことができるよう患者さんにとっての最善の看護を提供していきたいです。

ポリナビワークショップin新潟

— みんなで考えよう 夢のある未来の職場 —

■日時：令和6年9月28日（土） ■会場：看護研修センター ■参加者：56名
■講演：「リアルスコープ 石田まさひろ」 ■ワークショップ：「みんなで考えよう 夢のある未来の職場」
■講師：参議院議員石田昌宏政策秘書 五反方正彦氏

とやの中央病院 佐々木 夏希

研修に参加するまではどうしてここまで看護職が選挙活動に積極的なのか疑問に思っていました。看護連盟青年部の方々のお話と、五反分さんの講演を聞き、看護職の処遇改善のため、また、質の高い看護を提供できるよう働きかけてくださっている団体・看護職国会議員の存在の重要性を知ることができました。

「看護の現場のことは看護職にしか分からない、看護の現場のことを発信できるのは看護職にしかできない」この言葉が一番印象に残りました。法律や制度を変えることは簡単なことではありませんが、看護協会・看護連盟会員の一員として、看護職の処遇改善のため看護職国会議員を応援していきたい。



国会見学

■日時：令和6年10月30日（水） ■参加者：17名

議事堂見学の後、石田昌宏・友納理緒参議院議員から国政報告を直接お聞きし、執務室訪問では秘書の皆様の歓迎もあり、楽しく意義ある見学となりました。



関東甲信越ブロック 看護管理者等政策セミナー

■日時：令和6年11月8日(金) ■会場：ホテルメトロポリタン長野
■参加者：262名(新潟県 会場5名 オンライン50名)

本年は、大島則子さん(知命堂病院)、鳥越千穂さん(上越看護専門学校)、清水智子さん(新潟県看護協会専務理事)、武田和子財政部長、佐藤和泉会長が会場参加し、日本看護協会の重点政策を学び、看護連盟の組織強化・拡大に向けて何ができるか意見交換を行いました。

内 容
「看護の未来。求められる看護政策とは」 参議院議員 石田まさひろ氏
「日本看護協会の重点政策と重点事業」 日本看護協会常務理事 井本寛子氏
「心を動かす効果的なプレゼンとは」 クリケア訪問看護ステーション代表 辻本 雄大氏
「『看護の未来』どう語りどう伝えていくか～私たちにできること」 ・実践報告とグループワーク

参加者の感想

知命堂病院 大島 則子

看護管理者として参加させていただきました。様々な講師から講義を聞かせていただき、連盟役員、連盟青年部、他県の看護協会の役員の方と意見交換する貴重な機会となりました。また、自分自身の看護連盟に対する理解が不足していることに気付くことができました。世代の違うスタッフに「自分ごと」として捉えてもらうために伝わるアプローチが必要である。そのためには講義でもありましたが、まずは自身の「知ろう」という意識改革が重要であると感じました。

リーダーセミナー2

■日時：令和6年12月14日(土) ■参加者：127名(会場54名 オンライン73名)
■講演：「看護の力で日本を元気にする」～制度を変えると看護が変わる！～
■講師：参議院議員石田昌宏政策秘書 五反分正彦氏

各施設の連盟担当者である施設幹事、リーダーの研修会を開催いたしました。看護と政策との関係、政策実現までのプロセス、県予算に対する要望活動の実際などを佐藤会長より説明。続いて秘書 五反分氏より看護代表議員の実際の活動、看護職出身の国会議員が必要なわけ、政治活動とは何かなどを講義いただきました。

アンケートより

看護連盟の活動が大事なことはわかっていますが、施設内での連盟活動が年々厳しくなっている現状をわかってください。会員入会、集金で毎回嫌な顔をされ、スタッフとの関係を崩したくありません。役員になった方がかわいそうになります。入会金も高すぎます。

五反分さんの話が分かりやすく面白かった。



今回のように国会議員のお人柄が知れる内容は良いと思いました。

アンケートより

興味深いお話でしたが、zoomでの画面共有や講師の様子を見ることが出来なかったのが残念でした。

看護連盟執行部より

一人一人の看護職に連盟活動を理解して参画してもらえるように、県・支部研修会や機関誌等で情報共有に努めます。また施設内での活動が円滑に行えるようセミナーや施設訪問等で施設に合わせた活動の仕方を共に考えます。
『看護職の未来を、看護を知らない誰かに託してはいけません。』看護連盟は看護職が、看護職のために活動している職能団体です。知らなかったことが分かった、人と出会えたなど「連盟活動に携わってよかった」という想いを広げていきたいと思います。

お詫び

講師との打ち合わせが十分でなく、スライドショー操作に不備があり、オンライン参加の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。紙面をお借りしてお詫び申し上げます。

協会・連盟合同研修会

■日時：令和7年2月8日(土) ■会場：看護研修センター ■参加者：196名(会場20名 オンライン176名)
■講演：「2040年を見据えた新しい看護の形と働き方」 ■講師：日本看護協会会長 高橋弘枝氏

大雪で交通障害が発生する中、高橋会長をお迎えし、2040年に想定される医療・看護の状況の解説と求められる看護の力を軽やかな口調の中にも力強い示唆と看護の明るい未来になるためのインパクトのあるメッセージを頂きました。

会場の参加者からは、「学びのスイッチを入れるのは本人、自分のスイッチが入っていなければスタッフにもスイッチが入られる環境は出来なないんだと納得。もやもやが晴れた感じ」「忙しさで、本来の看護職がやらなければならないことに腹を括って取り込んでいなかったことに気づかされた」「目の前の業務をこなすことで精一杯だったが、看護の価値、喜びを仲間、後輩にも語り広げていきたい」などの感想が聞かれました。

アンケートには課題が整理できたこと、解決策を見つけるのに苦慮している実態が寄せられました。引き続き、現場の皆さんとともに学び、考える機会を設けたいと考えております。



長岡支部研修 クイズで学ぶ! かんたんマネー講座

■日時: 令和6年9月14日(土) ■会場: 長岡赤十字病院 ■参加者: 40名

長岡支部長 小林 加苗

低金利でお金が増えない中、物価高や老後資金などお金の不安や悩みが多い現代、世代を超えて関心が高いお金にフォーカスをあて、人生100年、明るい未来にしていこうという願いを込めてマネーセミナーを企画しました。マネーアドバイザーをお迎えして、資産運用の基礎知識や今話題の新NISAなどについてクイズ形式で、続いて投資ゲームを体感しながら、楽しく、わかりやすく、身近なこととして考える機会を提供いただきました。参加者からは、貯蓄や資産運用などの関心が高まった、お金の不安や悩みに関するヒントが得られた、マネー講座を続けてほしいなどの意見や感想を頂戴しました。

明るい未来が見えてきた流れで青年部委員長より『看護連盟の役割』についての研修、看護と政治の関わりについて意見交換を行い、20～30歳代への連盟活動のPRや会員勧誘などの前向きな発言が聞かれました。看護職が明るい未来に向けて充実したワークライフの中で活躍していけるよう連盟活動を推進していきたいと思います。



OB会支部研修会

■日時: 令和6年10月25日(金)
■会場: 万代市民会館 ■参加者: 19名

昨今の看護における課題を共有いたしました。お茶をいただきながら連盟活動を通してつながりあえる喜びを感じつつ楽しく近況を語り合いました。



研修会で 自分を育てよう



魅力的な
講師

世代や地域をこえて
出会いがある

令和7年度上半期 研修会のご案内

	研修会名	講師	開催日・会場
1	リーダーセミナー1	新潟県看護連盟会長 佐藤 和泉	4月26日(土) 午後 看護研修センター
2	ポリナビワーク ショップ	日本看護連盟幹事 岡山 亮憲 氏	5月31日(土) 午後 新潟テルサ
3	通常総会特別講演	東京医療保健大学副学長 坂本 すが 氏	6月22日(日) 午後 新潟東映ホテル
4	石田昌宏集会	石田 昌宏 参議院議員	7月4日(金) 17～18時 アートホテル新潟駅前
5	新入会者研修	友納 理緒 参議院議員	9月6日(土) 午後 新潟テルサ

人生が
豊かになる!

仲間
づくり

世の中の
しくみが
わかる

看護に
活かせる

9月～11月頃各支部でも研修企画中

健康の三大要素(食事・運動・睡眠) + α プラス α は ラジウムでスタート! <低放射線ホルミシス>



足のむくみ・立ち仕事・運動不足の方に
使用いただきたい製品です。
不眠・ストレスにも有効

湯の花パウダーを練りこ
んだシリコンプリントが関
節や筋肉を包み込む

丈長仕様と両面シリコンプリントが
シェイプアップに最適。
優れたフィット性と伸縮性

玉川温泉の湯ノ花パウダーを練りこんだシリコンプリントがプリントされています。

Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

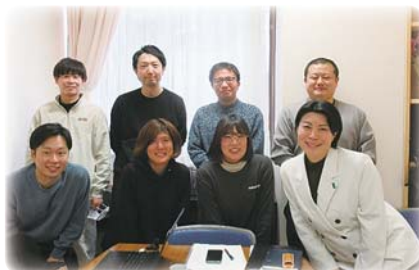
(お問合せ先) TEL 0258-33-3208
FAX 0258-33-3210

新潟県看護連盟は ^{なか}^{むら}^ま^い 中村真衣さんを応援します。

(第27回参議院選挙の新潟選挙区公認候補予定者)

中村真衣さんの
決意表明を
聞いて

スポーツマンらしくすっきりした装いと、大きな目と肌の白さに健康的な美しさを感じました。スポーツで多くの子どもや女性に関わり、すべての子どもに豊かな体験をさせてあげたいという思いが「政治」を意識したきっかけのことでした。世界と戦ってきた風格を感じ、県民の代表、国民の代表として活躍していただきたい、応援しようと思いました。(同封のリーフレットをぜひご一読ください。)



青年部の皆さんと



新潟西支部の皆さんと

令和7年度 看護連盟会員 入会受付中

まわりの看護職に声をかけ、会員数2,900人を目ざして
入会をすすめていきましょう!!



LINE アンフィニの
友だちになってください



編集
後記

今年は参議院選挙です。看護職の明るい未来に向けて頑張りましょう。
「石田まさひろを応援する会」への入会をよろしく
お願いします。(吉田)

【広報委員】委員長・吉田 由美 (新潟リハビリテーション病院)
委 員・石橋 朋子 (柏崎総合医療センター)
平井 正博 (上越地域医療センター病院)
小林 裕子 (日本歯科大学新潟病院)
二階堂一枝 (個人会員)



目次

- 石田まさひろ参議院議員PR movie..... 1
- 挨拶..... 2~3
- 令和6年秋の叙勲..... 4
- 看護連盟役員・支部長等の活動報告... 4
- 研修会の報告..... 5~7
- 令和7年度上半期 研修会のご案内... 8
- 新潟県看護連盟は
中村真衣さんを応援します。... 9
- 令和7年度新潟県看護連盟会員
入会受付中..... 9
- LINEアンフィニの
友だちになってください..... 9
- 遊休品活用活動への協力について
(お礼とご報告)..... 9
- 編集後記..... 9

遊休品活用活動について (お礼とご報告)

遊休品ならびに院内販売代金等をご寄附くださった施設および会員の皆様、また、お品物の購入にご協力くださった皆様、ご協力誠にありがとうございました。売上金は**86,055円**でした。活動費として大切にに使わせていただきます。

「会員変更届」の提出を!!

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙は連盟ホームページよりダウンロードできます。

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が**無料**でお引取りします。

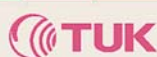
東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、
SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。



引取り詳細▶

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

TUK Link Project



東洋羽毛北信越販売株式会社
〒950-0943 新潟県新潟市中央区女池神明3-13-2

新潟営業所
☎0120-300-060



日本看護連盟
JAPANESE NURSING FEDERATION



棄権しないでね！

選挙
に行こう！

投票
しよう！！



投票日がムリなら**期日前投票**を利用しよう！